

第13回定例会 一般質問登壇順

登壇順番	議席番号	氏名
1	7	深澤重勝
2	10	淀川豊
3	1	刈田敏
4	2	北村嗣雄
5	8	高橋宏
6	4	高橋和子
7	6	高橋輝彦

一般質問通告書

(1)

令和 3 年 5 月 25 日

午前(午後) / 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
1. 西和賀町かわまちづくり事業について	<p>西和賀町かわまちづくり事業について、新聞報道以来町民の関心も高まり、その内容について聞かれることも多いことから、以下について伺います。</p> <p>①西和賀町かわまちづくり計画(案)が、令和2年12月4日の全員協議会において議会説明資料として示された。この計画案の全てを10年程度のスパンで整備するということなのか、確認を含めて伺う。</p> <p>②説明において町の持ち出し分が概算で示されたが、整備予定である各エリア(4か所)の概算費用はいくらになるのか伺う。</p> <p>③各エリアの維持管理方法についてどのように考えているのか。また、年間の維持管理費はどの程度見込んでいるのか伺う。</p> <p>④地域住民の交流を促す拠点づくりを目指し、訪れる観光客を川辺に導いたり、それぞれ魅力あふれる景観に触れる空間を整備するとあるが、この4エリアへの人出をどの程度想定しているのか。また、その内、地域住民の割合をどの程度と想定しているのか伺う。</p> <p>⑤最初に着手する「湯本エリア」に、テラス・足湯・やな場の整備とあるが、具体的な内容を伺う。</p> <p>⑥無地内エリアにおいて用地買収とあるが、具体的な内容を伺う。</p> <p>⑦天ヶ瀬エリアに桟橋とあるが、具体的な内容を伺う。</p> <p>⑧空間活用として整備されたそれぞれの拠点について、利用に係る料金等は基本的に有料なのか、無料なのか、を伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 3 年 5 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 7 番

氏名 深澤 重勝



一般質問通告書

(2)

令和 3 年 5 月 25 日
午前/~~午後~~ / 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
2. 志賀来スキー場ノルディックコースの利用について	志賀来スキー場ノルディックコースの夏場の活用を図り、関係人口の増加や町の活性化・誘客につなげるべきと思うが、その考え方について伺う。	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和 3 年 5 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿

西和賀町議会議員
議席番号 7 番
氏名 深澤 重勝

一般質問通告書

令和 3 年 5 月 26 日
午前 / 時 20 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定について	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次総合戦略に向けた問題として、各施策に対応するための「人材」の不足が強く大きな問題点として指摘されているが、今後、具体的に人材不足・人材育成について各分野でどのような施策を考えているのか伺う。 ・福祉分野のキャリア教育支援として、近隣自治体では福祉分野においても奨学金制度が運用されています。今後、早急に当町でも福祉分野の人材不足・人事育成の具体策として、医療系の奨学金制度と同様に、福祉分野における奨学金制度の取組が必要と思われるが、その点について伺う。 	町長
観光振興について	<ul style="list-style-type: none"> ・長く続くコロナ禍でこれからの観光の在り方も変わっていくと思われる。そこで、今後の観光振興の目指す方向性について伺う。 ・国道107号全線通行止めに関して、今後、観光振興施策として具体的な施策は検討されているのか伺う。 	町長
株式会社エステックについて	<ul style="list-style-type: none"> ・町の債権回収に伴う調査をされていると思うが、(株)エステックの現在の具体的な資産状況について伺う。 ・昨年、町から経営改善のため2,000万円の短期無利子貸付けを行いました。また、新型コロナ感染症の影響で売上が減少した補填としても、町から指定管理施設運営支援事業等において補助を行っているが、具体的にこれらの資金がどのように使われたのか伺う。 ・今後、(株)エステックに関する議案が提案され、それを審議していくわけですが、(株)エステックの債権回収に対するこれまでの一連の対応について、その賛否を11月の町長選挙で住民に判断を仰ぐような、強い意志はあるのか伺う。 	町長

上記のとおり通告します。

令和3年5月26日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 10番

氏名 淀川 豊



一般質問通告書

令和 3 年 5 月 25 日

午前/午後 9 時 10 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
行政改革について	○人口減少が加速している状況において、新型コロナウイルス感染症の今後の見通しが不透明であることから、行政改革をさらに進めていくことが重要と考える。 中期財政計画における進捗状況と今後の進め方、考え方を伺う。 <ul style="list-style-type: none">・行政サービスの取り組みについて・施設サービスの見直しについて	町長
保健センターについて	○保健センター建設事業の計画状況について伺う。 <ul style="list-style-type: none">・建設予定年度について・建設計画の詳細について（場所、建設規模等について）	
公共温泉施設について	○公共温泉施設の今後の方向性及び令和3年度の取組について伺う。 <ul style="list-style-type: none">・売却公募対象施設の状況について・未売却施設における温泉施設以外の活用についての協議はどの程度進んでいるのか、また、活用についてはどのようなことを想定しているのか・オアシス館の今後のあり方について伺う	

上記のとおり通告します。

令和 3 年 5 月 25 日

西和賀町議会議員

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿

議席番号 1 番

氏名 刘田敏



一般質問通告書

令和3年5月26日
午前〇時20分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
町の新型コロナウイルス感染症対策について	<p>① 長期間にわたるコロナ禍において、町民に生活困窮者（一人暮らし高齢者・失業者等）が増加してきている現状に対し、町の認識を伺う。</p> <p>② 生活困窮者に対する町が把握している実態を伺う。</p> <p>③ これまでの救済措置、支援等、町の対応経過を伺う。</p> <p>④ 今後も長期化すると思われるコロナ禍における生活困窮者に対し、町の救済措置、支援策を伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和3年5月26日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 2番

氏名 北村嗣雄



一般質問通告書

(1)

令和 3 年 5 月 25 日

午前 / 午後 9 時 00 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
沢内庁舎解体に伴う会議室のあり方について	<p>沢内庁舎解体に伴い、20人以上入れる会議室が無いということで、JA花巻西和賀支所や西和賀森林組合、西和賀消防署などの活用案が示されてきました。</p> <p>6月末で老人福祉センターの使用ができなくなる中で関係機関と会議室使用について使用料などを含む具体的検討が行われてきたかを伺う。</p> <p>また、4月16日の全員協議会において沢内バーデンを会議室として使用する案が出されたが、この案はどのような継続で提案されたのか、庁内での検討委員会では検討されていたのかについて伺う。</p>	町長
国道107号通行止めに関する今後の町の対応について	<p>5月1日より国道107号大石地区で法面崩落の恐れがあるため通行止めになっております。この路線では昨年12月24日にも土砂を含む雪崩があり、片側通行になりました。また、平成27年3月にも土砂崩れでスノーシェッドが法面崩落により破損、8ヶ月にわたり長期通行止めとなっています。幸いにこの3件の場合、負傷者等は発生しておりませんが、一歩間違えば死亡事故につながる事例だと思います。</p> <p>近年多発する土砂崩れは、単に偶然なのでしょうか。それとも、ダム工事と共に造られたこの路線に経年劣化などの現象が起こっており、これからも同様の事案が多発する危険性が出てきたと予想するべきではないでしょうか。</p> <p>町民の命と安全を守る観点から、国・県に対しこの路線の維持管理についてどのように要望していくのか、将来に向けた方向性について伺います。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和3年5月25日

西和賀町議会議長 高橋雅



西和賀町議会議員

議席番号 8番

氏名 高橋 宏



一般質問通告書

(2)

令和 3 年 5 月 25 日

午前 / 午後 9 時 00 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
銀河ホールの修繕と活用について	<p>銀河ホールの照明設備更新について、約1億2千万円の経費が必要との説明が、令和2年1月31日の全員協議会で示されました。</p> <p>その後銀河ホールの活用について関係者・町民による検討が行われていると伺っております。</p> <p>一方、西和賀町の財政が厳しくなる状況を中期財政計画策定の説明会などで町民に示しております。</p> <p>このような中で、銀河ホールの活用、修繕について、町の基本的な方針を示していただき、町民の理解を得るべきだと思いますが町の考え方を伺います。</p>	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和 3 年 5 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 8 番

氏名 高橋 宏



一般質問通告書

(1)

令和3年5月26日
午前/~~午後~~ 3時10分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
1. 岩手県管轄道路について	<p>①県道1号の道路改良工事について 県道1号泉沢区内の八年橋入口付近において、道路改良工事がバイパス化で予定され調査に入っているとのことである。その詳細について、町にはどのような説明があったのか伺う。 また、地域住民にはどの程度の説明があったのか、町で把握している全容について伺う。 なお、将来的に八年橋の建設も考慮に入れた工事となるよう町からも県に申入れて進めていただきたいと思うが、どう考えるか伺う。</p> <p>②県道1号の横断歩道等道路標示(ライン)の補修工事について 新入学生を迎える、横断歩道のラインが消えており危険である旨の声があり、沢内地内を調査した。特に八年橋入口付近や沢内小学校前、せんだん保育所前など園児、児童が利用する箇所が消えている。 県警においては12月までに補修工事を実施することであったが、通園、通学に利用されていることから、安全面も考慮し、町として早期着手を要望するよう求めるがどう考えるか伺う。</p> <p>③国道107号について 国道107号が再び通行止めとなり、復旧の見通しも立っていない。法面だけではなく、路面にまで亀裂が入っているということは、道路状況としては深刻で一帯が崩落する前兆ではないかと案ずる。 こういった状況であることから、今後同様の事案が繰り返す場合は町への影響も非常に大きいものとなってくる。 これを機会に、これまででも要望してきたトンネル化について強く訴えるべきと思うが、町長は今年度どのように取り組まれるのか伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和3年5月26日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



一般質問通告書

(2)

令和3年5月26日

午前/~~午後~~ 3時10分受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
2. 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>(1) 新型コロナウイルスワクチン接種事業について ①ワクチン接種事業における町民への通知と実施関連について課題はあるのか伺う。</p> <p>②ワクチン接種における町民の理解に問題はないか伺う。</p> <p>③ワクチン接種後の症状(副作用等)はどうか伺う。</p> <p>④ワクチン接種に携わるスタッフの負担に問題はないか伺う</p> <p>⑤今後、ワクチン接種について予定はどうなっているのか、2回目接種の関係も含めて伺う。</p> <p>(2) 町内におけるPCR検査、抗原検査は、どの程度実施されているのか伺う。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症関連における今後の岩手県独自の交付金等の状況について把握しているのか伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和3年5月26日

西和賀町議会議長 高橋雅一



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



一般質問通告書

令和 3 年 5 月 24 日

午前/午後 10 時 50 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的な内容)	答弁を求める者
◎西和賀町における再生可能エネルギーについて	<p>世界の共通目標 S D G s (持続可能な開発目標) の中の目標 7 は、「すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する」とされている。この目標はその他の持続可能な開発目標とも相互に結びついているため、その達成に向けた取り組みは特に重要だとされているほか、気候変動をはじめとする環境問題に対する回復力、復元力を高めるうえで欠かせないとされている。当町においても、電力自給率のアップ、雇用の創出につなげたいところである。</p> <p>以上のことと踏まえ、以下の質問をする。</p> <p>① 西和賀町における再生可能エネルギーの必要性をどのように考えているか。</p> <p>② 西和賀町においても、これまでいくつかの再生可能エネルギーの研究に取り組んできた経緯があるが、その結果と今後の可能性についてどのように考えているかを伺う。</p> <p>③ 再生可能エネルギーの開発は、何を素材として取り組むかとしたときに、継続可能なものであり豊富で特徴的な素材として、雪、温泉、森林が望ましいと考える。特に雪の「雪氷熱」は今後の研究に値するものと考えるがいかがか。</p> <p>④ どのように研究を進めるか、としたときについて。</p> <p>○ 全国の工業大学等では、国の「産学官連携」の事業を活用し、再生可能エネルギーについても研究されている。その研究は積み重ねられ日々進歩していると見受けられる。これまでの当町の成果を踏まえることは当然だが、改めて工業大学等に研究を依頼し素材の可能性を追求する考えはないか。</p> <p>○ 本格的に始動するためには、プロジェクトチームを組織しタイムスケジュールを組み立てることが必要と思われるがどうか。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 3 年 5 月 24 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦

